

台風・大雨から身を守るために

秋になると北海道へ接近または上陸する台風が多くなります。今年は台風10号のように速度が遅く進路の予想が困難で、被害も大きくなることが予想されます。さらに前線の雲が北海道の近くに発生しているときは台風が遠くにあっても雲の動きにより豪雨による被害が発生します。

■洪水・土砂災害ハザードマップの活用

白老町防災マップに、地区別の洪水・土砂災害ハザードマップのページがあります。河川の氾濫時の浸水想定区域や想定される浸水深のほか、指定緊急避難場所が掲載されていますので、日ごろからの避難準備にご活用ください。

■台風や大雨が予想される場合の日ごろからの備え

- 自宅の周りの物を片付ける。
- 飲料水・食料・常備薬など必要な物をそろえる。
- いつでも避難できる服装に着替え、非常持ち出し袋を用意する。



【気象庁ウェブサイト】
あなたの街の防災情報
(右上のタブから市町
を選択してください)

■早めの情報収集

テレビ・ラジオの天気予報・防災アプリ・室蘭地方気象台などの天気情報を確認して気象庁発表の大雨情報と町が発令する避難情報を確認してください。
「危険が迫る前に早めに避難」

問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080

相
談
問
い
合
わ
せ
先

町消費生活センター
生活環境課
町民生活グループ
☎82-2265



自然災害に便乗した悪質商法

近年、多発している自然災害による被害に伴い、便乗した詐欺や悪質商法の発生が懸念されますのでご注意ください！

■損害保険関連 事例

大雨の後、通り掛かったという業者が訪問し「損害保険を使って自己負担なくできる。手続きもすべて代行する」と言われ住宅修理の契約をしたが、保険金の対象にならなかった。解約を申し出ると高額なキャンセル料金を請求された。

保険の対象となるかどうかは保険会社の判断であり、業者が断定することはできません！まずは自身が契約している保険会社に相談しましょう！

■工事・建築関連 事例

屋根の無料点検をすると訪問した業者に、このままだと雨漏りすると言われ高額な契約をしてしまった。

「本当に必要な工事が」「どんな工事が必要で費用はいくらか」複数の事業者から見積もりを取り比較検討し納得できる業者と契約しましょう。

工事の見積もりの無料診断をしてもらえる
第三者機関があります。

★住まいるダイヤル 0570-016-100
リフォームの見積書に関する相談



■寄付金・義援金関連 事例

ボランティア団体や役所を名乗り、電話や訪問で寄付金や義援金を求められた。

公的機関が電話や直接の訪問で求めることはありません。

寄付をする場合は募っている団体や用途を十分に確認しましょう！



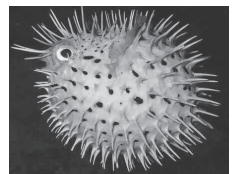
訪問販売・電話勧誘販売での契約はクーリングオフ（無条件解約）ができる可能性があります。お問い合わせください。

消費生活
豆
知識

知っておこう アイヌ文化

シラッキカムイ

イランカラプテ。スーパーやコンビニに行けば食料を手に入れられる現代、私達は様々な動物の生命を頂くことで自身が活かされていることを忘れてはいないでしょうか。アイヌ民族は人間に多くの恵みをもたらす動物に対して、感謝の心をもって動物の魂をカムイモシリ（神の世界）へと送り返し、アイヌモシリ（人間の世界）への再訪を願って祈りを捧げます。例えばイオマンテなどの霊送りでは、大切な客人として動物の魂を様々な形で手厚くもてなし、動物の頭骨をイナウル（削り掛け）で飾って、ヌササン（祭壇）に祀ることで魂をカムイモシリへと送り返します。しかし、頭骨をヌササンではなくチセ（家）の中の宝物を置く場所に安置することがあります。この頭骨をアイヌ語でシラッキカムイなどと呼び、動物の魂をあえてアイヌモシリに留め、狩猟や漁労の守護神としたり、雨乞いや占いで効力を期待するのです。イナウルで飾ったキツネなどの頭骨、シラッキカムイを自分の頭に乘せ、地面に落とした頭骨の歯が上を向くか下を向くかで病人の容態を占ったり、狩猟や漁労の際に携帯し、同じようにしてその日の獲物の有無を占ったりしたといいます。シラッキカムイは「カムイ（神）が疲れる」とのことから、あまり長くアイヌモシリに留めるのはよくないとされ、霊送りを行ってカムイモシリへ送り返すのです。



アイヌ語でイカリボポ
チェポなどと呼ばれる
ハリセンボンもまた、
イナウルを詰めて膨ら
ませたまま乾燥させ、
魔除けに用いる

問い合わせ先：イオル事務所 チキサニ ☎82-6301